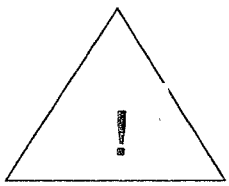
ML-00491

1-3856-01

L Type Heater with Temp-snr
TLH-02

温度センサー付きＬ字型ヒーター

型番　ＴＬＨ-01
取扱説明書

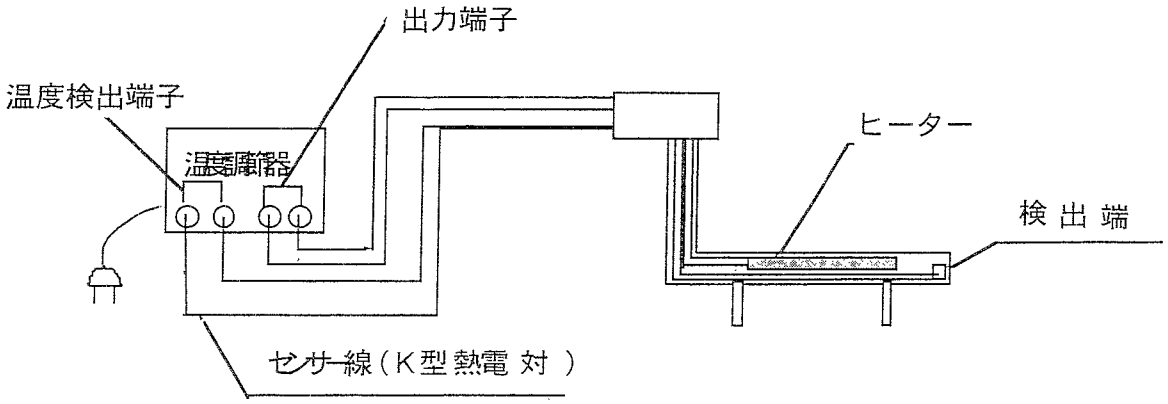


注意

- ヒーター根本と電源コードとの接続部は捻らないで下さい。断線の原因となります。
- 有機溶剤に使用しないで下さい。
- 温度調節器と併用して下さい。ヒーター単体として使用の場合は温度調節されません。
- ヒーター前面が水没する位置にネジ込み使用します。
- 被加熱液体を入れる容器には、ステンレス製等、耐熱性の容器を使用して下さい。
- 使用中および使用直後は熱くなっていますので注意して下さい。
  火傷のおそれがあります。

温度センサー付きＬ字型ヒーターの構成

下図のように接続して下さい。



特　長

・温度センサーがヒーターと一体化
・コンパクトで安全なタイプ
・チタン製もSUS製も用意

1 ヒーター管内にヒーターと温度センサーを内蔵しています。
2.ヒーター管内に内蔵する温度センサーで液温度が計測出来ます。
3.ヒーター管がL字型で自立脚を取付けていますので、取付け具が不要です。
4.自立型ですので、液量が少なく浅く広い液体の場合に便利です。
5.温度調節器と連動すれば安全な過熱調節が出来ます。
6.ステンレス製です。
7 温度検出と加熱操作との不整合による焼損事故防止（空焼け防止）に役立ちます。
8 水平部分にだけヒーター挿入で、垂直部では焼けが生じません。

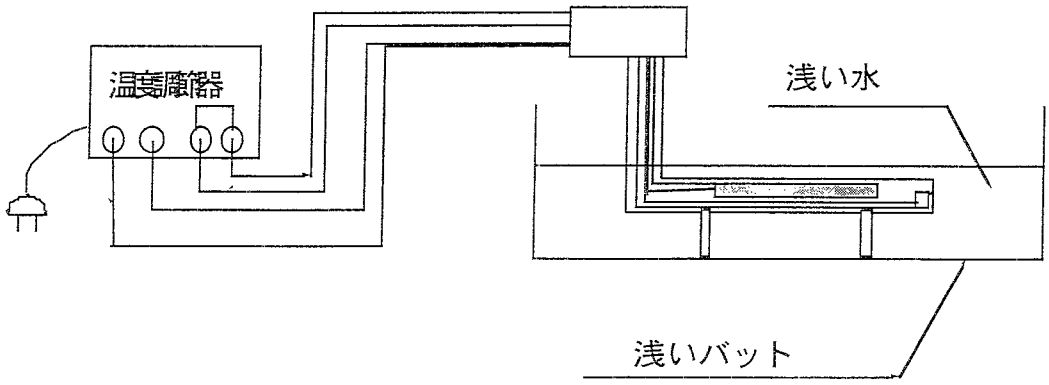
使用法

1 温度調節器の電源スイッチを切り、電源コードをコンセントより外します。
2 温度調節器の温度センサー接続端子に温度センサー線を接続します。その際、温度センサー線のプラスとマイナスを確認して、正しく接続して下さい。温度センサー線の（赤）色がプラス、（黒）色がマイナスです。
3 温度調節器の出力端子にヒーター線を接続します。
4.本器を被加熱液体内に水平に設置します。
5 温度調節器の電源コードをコンセントに差し込み、電源スイッチを入れます。
6.温度調節器の温度を設定し、加熱を始めます。
7.使用後は温度調節器の電源スイッチを切り、電源コードをコンセントより外します。
本器が充分に冷めている事を確認してから加熱液体より取り出します。
充分に水洗いしてから水気を切り、保管しで下さい。

！　注意

・本機は空焚き防止装置ではありませんので空焚きには充分ご注意下さい。
・温度センサー部が加熱液体表面より露出しないようにご注意下さい。
・本器は100V仕様です。100V以外では使用しないで下さい。

使用法の一例を下に示しております。
浅いバットなどに入っている水の加熱に便利です。



■仕　様

1 ヒーター

定格：100V-500W
絶縁抵抗：50MΩ以上
耐電圧：AC1500V・1分間
電気抵抗値：定格値の±10％以内
材質：SUS304
K型T/C内蔵カートリッジ、L字型

2 温度センサー　：K型熱電対
3 リード線　　：ヒーター線2本、T/C線2本、1m長
4 寸法・形状　　：12φ×250L×150H・自立脚付き

アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは…
カスタマー相談センター
フリーダイヤル 0120-700-875
FAX 0120-700-763
受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません

平成14年1月24日　2版作成